

■託す未来■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 469 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてはほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

469 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：託す未来
4. 今週の動向+今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

まずは先週の報告とご挨拶。

■4/2(火)に、笑恵館の取材に見えた YH さん、僕の活動に興味を持ってくださり、ありがとうございます。

■4/6(土)は、笑恵館の運営に興味を持ってくださった ES さんが終日店番にお付き合い下さり、今後の運営について楽しい議論ができました。

■4/7(日)は、ボーイスカウト時代の仲間 M さんご夫婦が経営する、川越の「食事処・夢宇」で開いた同窓会？に、当時小1だった TM 君が来てくれて、30年ぶりにお目にかかりました。

皆さん、今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

.

さて今週のお誘いです。

■本日 4/9(火)は、日本土地資源協会から 2 つご案内。

1. 14 時～ 永野村 PJT (蓮沼) 現地見学会
2. 20 時～ 定例 MTG @笑恵館+zoom

■4/11(木)は、いよいよ「笑恵館の誕生パーティ・10th Anniversary」を開催します。

当日の進行

開会：17:30～ 主催者挨拶、会員祝辞、乾杯

歓談：18:00～ 参加者挨拶 (食事しながら)

イベント：18:30～ コンテスト of コンテスト発表会

中締め：19:00

閉会：20:00

参加費 500 円・軽飲食付き・差し入れ大歓迎です。

参加いただける方は、食事準備のため、必ずこのメールに返信ください。

・

いずれも、興味のある方は気軽にお問い合わせください。

それでは今週も、どうぞよろしく願いいたします。

.....

2. まつむら塾より（全部募集中）

現在開催中の講座は下記の通り（1か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	無料
随時ガイドダンス講座	随時開催、受付中	応相談	無料
実現学（火朝教室）	04/09（火）10-12 時・B34.地域と情報 04/16（火）10-12 時・B35.地域と世界 04/23（火）16-18 時・B41.ヒトの話 04/30（火）10-12 時・B42.モノの話	笑恵館	3,300 円/回
実現学（水夜教室） 受講者1名のため待機中	04/10（水）20-22 時・B32.地域と資源 04/17（水）20-22 時・B33.地域と格差 04/24（水）20-22 時・B34 地域と情報 05/01（水）20-22 時・B35.地域と世界	zoom	3,300 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

下記書店にて販売中。

- ・文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：託す未来

僕の名刺の裏側には、「業務内容＝必要なのに誰もやらないこと」として、「起業支援」、「創業支援」に加えて、「永続支援…あなたが目指す“死後の未来”を実現する」と書いてある。

先日、名刺をお渡ししながら自己紹介をするうちに、未来の話をするのは分かるが、なぜ「死後の」という言葉が付くのか…という質問が帰ってきた。

もちろん第一の理由は、そんな風に疑問を感じ、興味を持って欲しいから。

でももちろん、それだけのこけおどしでなく、僕の思いや考え方がぎっしり詰まっている。

でももう少し明るい言葉も探したい <https://nanoni.co.jp/20231105-2/>。

今日は、そんな話をしてみたい。

・

そもそも「永続支援」とは聞きなれない言葉だろう。

世間では「サステナビリティ」という言葉が持てはやされているが、これは「Sustain（維持する、持続す

る)」と「Ability (～する能力)」を組み合わせた造語で、日本語では「持続可能性」と表記する。

お判りと思うが、これは成長や衰退とは異なる概念として、現状維持や継続を指していて、成長や拡大を前提とする現代社会に対する警鐘の意味を持つ。

つまり、成長や拡大を前提とせずに「現状維持の可能性」を模索しようという、極めて消極的な概念だ。

これでは、地球環境や南北対立の課題解決が、遅々として進展しないのも当然だ。

成長や拡大が限界を迎え、すでに環境や資源の破たんが見えてきているのに、まだ「可能性」などと生ぬるいことを言っているのは、「そのうち何とかなるだろう」と言っているに等しい。

僕が憤りを感じるのは、この言葉が単なる先送りの呪文だと知っているからだ。

・

僕が「永続支援という仕事」を打ち出したのは、2019/5/13のこと。

(詳しくは、こちらを参照 <https://nanoni.co.jp/20190609/>)

「永続」という言葉には「終わらないこと」という意味を込めている。

「持続＝長期的に維持する」と「永続＝いつまでも維持する」の違いは、「長期」と「いつまでも」の違いであり、それは「終わるか終わらないか」に辿り着く。

だが、「終わらない努力」とは、「終わるのを先送りする」で良いのだろうか。

「終わらない状態」を想定し、その実現に着実に近づけることこそが、「終わらない努力」だと僕は思う。

だとすると、「終わらない状態」とは一体何なのか。

そこで僕は、「終わり＝成功 or 失敗」と定義した。

・

僕がこの発想に辿り着いたのは、1999年に倒産を経験した時のこと。

会社の倒産はもちろん大失敗だし、できれば倒産などしたくない。

だが、顧客が離れ資金が枯渇し、いよいよ倒産を回避できなくなった時、僕はふと気が付いた。

会社は潰れても、仕事を続けられればいいんじゃないか、僕が続けたいのは会社じゃなくて仕事の方ではないだろうか…と。

とたんに僕は清々しい気持ちになって、仕事継続に向けて走り出した。

会社の道連れにしないよう、顧客には契約解除を申し入れ、全ての顧客を説得した。

顧客の次は、社員に退職金を支払って解雇という避難をしてもらい、続いて下請けや取引先を招いた債権者集会を開いて現状を説明し、「無駄な延命をせずさっさと潰れろ」という決議を頂き、最後は1999/8/9東京地裁に破産申し立てをした。

・

その翌週、解約顧客と再契約したダミー会社から、下請け業者と退職社員に対し、工事再開を宣言した。

もちろんすべてが脱法行為だが、全責任を僕が負うので気分は爽快だった。

(この顛末はこちらを参照 <https://nanoni.co.jp/juku/a10/>)

その後、なんとダミー会社に仕事の依頼が入り出し、ついつい3件受注してしまったが、いつまでも脱法状態を継続する訳にもいかないので、2か月後の10月1日に新会社を設立した。

(建築屋辰 <https://esna.co.jp/>)

そして5年後には仲間たちに引き継いで、僕は会社を飛び出し、IID世田谷ものづくり学校の校長として事業再生に取り組んだ。

その後、世田谷区の各部署から様々な相談を受け、起業者と地域社会を繋ぐビジネスに取り組んだ。

2011年の東北大震災で僕は日本経済の崩壊を確信し、独自の起業支援事業「アントレハウス駒沢」を開業し、起業支援と創業支援を本業に位置付けた。

その後、YTさんの笑恵館事業を支援するうちに自ら日本土地資源協会を設立し、永続支援を本格スタートする

ことになった。

・

まるで略歴紹介になってしまったが、僕が言いたいのは、これらの実績に「成功や失敗」は関係ないということだ。

それは、「予定や想定通りに行ったか行かなかったか」の違いに過ぎず、「やるかやらないか」こそが問題で、その結果を踏まえて「次をやり続ける」ことにこそ意義がある。

その理由は簡単で、単に「終わりたくない」から。

もちろん失敗で終わるのは悔しいけど、たとえ成功しても終わる気はさらさらしない。

なぜなら、僕はいつだって「その先の未来」が気になるから。

そんな僕にも「死」という終わりがあり、それはすべての生き物に共通する。

つまり、全ての生き物は「死後の未来」を持っていて、そのために生きてっていると僕は思う。

・

死後の未来は自分で実現できないし、それを見届けることはかなわない。

必ず誰かあるいは何かに託すしかないのが現実だ。

だからこそ、全ての生き物は子孫を作り、自分の続きを託している。

不老不死を夢見る人がいるかもしれないが、自然が死を選ぶことで進化を獲得したのは明らかだ。

つまり、新陳代謝を繰り返しながら世代を重ねることで、生き物全体がこの世界を形成している。

だとしたら、僕たち人間が世代を超えて目指すものが、地球の未来を方向付けると考えることは驕りではない。

むしろ、人間だけでなく、すべての生き物が目指す未来を探すことこそが、僕らに課せられた課題なのだと僕は思う。

・

めちゃめちゃ壮大な話になっちゃったので、少し小さくまとめたい。

地球上に生命が生まれて以来、すでに数十億年が経過しているが、その間多くの種が絶滅している。

もちろんその大部分は、自然淘汰によるものだったかもしれないが、人類が滅ぼしてきた種も数多い。

そして今、ついに人類は自分の行為が自らの存続を脅かしていることに気付き、その運命に抗おうとし始めた。

僕は、そのことがまさに人類らしさを示す特質と感じ、愛おしくさえ思う。

つまり、せめて自らを滅ぼす行為を改め、永続を目指すことで他の生き物たちと共生していきたい。

そこで僕は、「個人所有」こそが世代の継承を阻み断絶を生む諸悪の根源であり、日本ではすでに地域社会の衰退を招いていると断言する。

所有の法人化、非営利化（財産の共有）、仲間づくり（家族の非血縁化）などは、全て「個人所有」に代わる新たな選択肢の提案だ。

「存命中の幸せ」だけを考えて「死後の未来」を放棄すること…そんな個人主義から脱却するお手伝いを、僕は「永続支援」と名付けた。

でも、「死後の未来」は暗いので、「託す未来」に変更しよう。

続きは是非、直接お目にかかって話したい。

<https://nanoni.co.jp/20240408-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 04/09 笑恵館作業日

講義○：10-12時 まつむら塾実現学_火朝 B34 (笑恵館)

交流○：15-16時 永野村見学会 (蓮沼)

会議○：20-21時 LR 定例会議_2 火 (笑恵館+zoom)

(水) 04/10 笑恵館作業日

講義○：20-22時 まつむら塾実現学_水夜 B32 (zoom)

(木) 04/11 笑恵館作業日

会議◎：17-20時 笑恵館誕生パーティ (笑恵館)

(金) 04/12 笑恵館作業日

会議○：20-21時 100SMILES_2 日 (zoom)

(土) 04/13 笑恵館作業日

交流◎：12-17時 よろず相談会_土 (笑恵館)

(日) 04/14 各所作業日

(月) 04/15 笑恵館作業日

■今後の予定

04/18 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3 木 (笑恵館)

04/18 交流◎：18-20時 10周年持ち寄り食事会_3 木 (笑恵館)

04/21 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4 日 (飯能)

04/20 交流◎：10-17時 よろず相談会_土 (笑恵館)

04/23 会議○：20-21時 LR 定例会議_4 火 (zoom)

04/25 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)

04/25 会議◎：17-19時 笑恵館 10周年総会_4 木 (笑恵館)

04/25 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)

05/09 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2 木 (笑恵館)

05/12 会議○：20-21時 100SMILES_2 日 (zoom)

05/12 会議○：21-22時 八島花文化財団事務局 M_2 日 (zoom)

05/14 会議○：20-21時 LR 定例会議_2 火 (笑恵館+zoom)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

・・・・・・・・・・・・・・・・

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>